



正しい救急のかかりかた

安房地域医療センター

☎ 0470-25-5111

夜間の方がすいている、昼間は仕事がある、などの理由で、急を要さない状態でも休日や夜間に救急受診する方が増えています。救急病院が軽症の方で混み合っ、本当に救急医療が必要な重症患者さまへの治療や処置が遅れてしまうことが、全国的に懸念されています。

また、当院では専任の医師や看護師がトリアージを行い、診察前に軽症か中等症かを判断し優先順位をつけています。体調が悪くお越しいただいている患者さまの中でも、より緊急性の高い方を優先しますので順番が前後する場合があります。具合が悪くても状態が安定している方はお待ちいただく時間が長くなります。救急を本当に必要としている患者さまが安心して受診できるよう、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

※トリアージ
緊急医療などにおいて容態・状態を評価し、患者さまの緊急度に応じた診療の優先順位をつけること

救急を受診するべきか、救急車を呼ぶべきか迷った時は以下の連絡先をご活用下さい。

- **こども急病電話相談(毎日19時～翌朝6時)**
- プッシュ回線・携帯電話 局番なしの#8000
- ダイヤル回線・IP電話・光電話 043-242-9939
- **救急安心電話相談**
- (平日・土曜18時～翌朝6時、日・祝日9時～翌朝6時)
- プッシュ回線・携帯電話 局番なしの#7009
- ダイヤル回線・IP電話・光電話 03-6735-8305
- **スマホアプリ**
- 全国版救急受診アプリ Q助



3年生(5期生)が卒業 ~新しい仲間へ~

安房医療福祉専門学校(看護学科3年課程)では、去る3月6日に卒業式を小池ホールにて執り行いました。新型コロナウイルス感染防止のため、昨年に引き続き卒業生と教職員のみでの開催となりましたが、アットホームな雰囲気の中、最後は多くの卒業生の目に涙も浮かび、3年間苦楽を共に過ごした仲間との別れを惜しんでいました。

卒業式の時点では、まだ国家試験の結果は出ておりませんが、卒業生全員が見事合格することを教職員一同、祈念しています。最新情報は学校HP・ブログをご覧ください。

4月からはそれぞれ新たな環境に新人看護師として羽ばたいていきます。本校の卒業生のうち、19名が新しい太陽会の仲間として入職の予定ですので、皆さま、どうぞよろしくお願いたします。

安房医療福祉専門学校

☎ 0470-28-5100



本年度のオープンキャンパス日程(予定)

- ◇第1回 6月12日(土)
- ◇第2回 7月31日(土) ※社会人限定
- ◇第3回 8月7日(土)
- ◇第4回 8月21日(土)

9月以降は学校説明会を開催
9/18(土)、10/30(土)、12/4(土)、1/15(土)
新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、延期、中止等する場合があります。
最新情報については随時HPにて、ご確認下さい。



<ご参考>
第1回入学試験
指定校制推薦、公募制推薦
一般/社会人A
10月16日(土)
願書受付期間
9月22日(水)～10月7日(木)

編集後記 今年も太陽会のタイムリーな話題をお伝えできるよう、広報委員一同頑張っています。(広報委員会)

社会福祉法人 太陽会 広報誌 OHANA Vol.51 2021年4月1日発行
発行責任者/茂木 修 編集責任者/三橋祥江 広報委員/石井・今井・岡崎・川上・小嶋・内藤・梨岡・藤田・長谷川 印刷・編集協力/有限会社コアコミュニケーション

社会福祉法人 太陽会 〒296-0124 千葉県鴨川市大幡1222-1
TEL.04-7096-6100 FAX.04-7096-6101

OHANA

2021
春号
VOL.51

社会福祉法人太陽会 広報誌

社会福祉法人 太陽会
〒296-0124
千葉県鴨川市大幡1222-1
TEL 04-7096-6100
FAX 04-7096-6101



▲ 認定子ども園OURSより

- 2021年度を迎えて
社会福祉法人太陽会 理事長 亀田信介
- めぐみの里「手作り神社で初詣」
OURS「風邪予防教室」
- らんまん「これぞプロの技」らんまんハロウィンパーティー」
OURS baby「制作遊び」
- しあわせの里「お正月～2021～」しあわせの里 新年会」
まんぼう「新年への希望を込めて」
- たいよう「2021年節分」しげ花クラブ」
らんまん一押し商品
技能実習生のご紹介 No.4
- 地域との連携・交流「学童クラブOURS」ほか
シリーズ 人生の達人に聞く
- 安房地域医療センター「正しい救急のかかりかた」
安房医療福祉専門学校「5期生が卒業～新しい仲間へ～」

OHANA・オハナはハワイ語で家族。広い意味では、どんな時でも助け合い、いつもどこかでつながっている、そんな人と人との関係を、オハナと呼ぶようです。すべての人びとがOHANAであるよう願いを込めて、太陽会の広報誌をお届けします。

2021年度を迎えて

COVID-19との戦いに終止符を、 そしてアフターコロナ時代へ

社会福祉法人太陽会 理事長
亀田 信介



昨年度は、新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）との戦いの一年でした。戦いといっても見えない敵に対し、ほとんど何の武器も持たず、防戦一方でした。人々の自粛や、マスク、手洗いなどの基本的な感染対策によって、医療現場のひっ迫を招いた第3波は落ち着いてきましたが、このまま経済活動や人の動きが活発になると、第4波が来る可能性は非常に高いと思われます。しかし、今年度は、ワクチンという武器を持つことができました。4月より一般の方々への接種も順次開始される予定です。

今回のワクチンは開発期間が短い、副反応が怖いといったさまざまなうわさにより、接種率の低下が懸念されています。しかしCOVID-19に勝つためには、効果的なワクチンを高い接種率で施行することが重要です。今回のmRNAワクチンは以前から研究が進んでいた技術で、たまたま今回パンデミックが起こったため、速やかに開発できたものです。決していい加減に作られたわけではありません。またその効果は、ファイザー製のワクチンでは『NEW ENGLAND JOURNAL of MEDICINE』に発表されたデータによると、感染率を95%減少させ、副作用は局所の疼痛が最も多く、その他倦怠感や関節痛といったインフルエンザワクチンとほぼ同様の症状であり、解熱鎮痛剤で症状緩和できるものです。

最も懸念されているアナフィラキシーは100万人に11人と、インフルエンザワクチン（100万人に1人程度）より

は高いものの、一般に使われている抗菌薬（5千人に1人）と比較すると、かなり少ない割合です。しかもその症状はじんましん様や喘鳴などで、すぐに対処可能なものです。ちなみに亡くなった方は今のところいません。このように安全性と有効性の高いワクチンですが、私共が集団免疫を得て、COVID-19に勝利するためには、できる限り多くの方に接種していただくことが必要です。まずは医療・介護に携わる職員が、率先してワクチン接種を受けていただくことをお願いいたします。そして、今年度こそ、確実にCOVID-19を根絶し、アフターコロナの時代になることを望みます。

COVID-19は私共に大きな試練を与えましたが、同時に世界の価値観が変わり、新たな社会に飛躍するための引き金となるかもしれません。ワクチンは世界中の人々が打つ必要があります。国や宗教、貧困、地位など関係なく、全人類がCOVID-19根絶という目的に向かって団結しなければなりません。その結果、領土問題や人種・宗教・ジェンダー問題のような、所有や競争や差別が蔓延している社会から、共有、協調、多様性を大切にする、より成熟した社会に移行してゆくことができるかもしれません。

今年度こそ、アフターコロナ時代に飛躍する1年になることを願います。

2021年4月

社会福祉法人太陽会の使命 Quality of Life への貢献

私たちは、全ての人々の幸福に貢献するために、常に愛とホスピタリティの心を大切にし、ゆとりある理想社会の創造を使命とします。

手作り神社で初詣 どんなお願いしたかな？



昨年からの新型コロナウイルスが猛威をふるい、自粛生活を余儀なくされ、屋内で過ごすばかりで、ご利用者の表情が暗くなりました。

ご利用者の中から「今年は良い年にしたいね」と、声があがり、ご利用者も職員も皆さままで良い年になれるように、さくら神社をつくり、皆さまで初詣をされました。

神社のような赤い鳥居の絵と、小さい賽銭箱に手作りおみくじを用意し、神社の初詣を堪能されました。神社に手を合わせて、「家族に会えますように」「元気になりたいな」など、お願いされていました。手作りおみくじを引いて、とても喜ばれた様子でした。

ご利用者のうれしそうな表情を見ることができて、職員も笑顔になりました。

今年は今までよりも、ご利用者が元気で笑顔になれるように、支えていきたいと感じました。



特別養護老人ホーム
めぐみの里
☎ 04-7098-1000



風邪予防教室

保健室の先生が主体となり、風邪予防教室が実施されました。

お医者さん体験では、実際に白衣を着たり、聴診器で友だちの心臓の音を聞いてみたりしました。子どもたちは、本物のお医者さんになった



つもりで、「今日はどうされましたか？」などと問診をしたり、手当をする姿が見られました。他にも、くしゃみの飛沫がどのくらい飛ぶのかを実験してみたり、風邪に負けない体づくりと予防について、楽しく学びました。

新型コロナウイルスにも負けないぞっ！

《これぞプロの技》



冷たい風が少しずつ肌を感じる11月、銚子海上保安部より依頼を受け、勝浦灯台の除草作業を行いました。

「さあ、やるぞ！」と気持ちを奮い立たせ、作業開始！

職員が刈った草を、慣れた手つきで次から次へと片付けていくご利用者。2日間かけて行った外作業はたいへんでしたが、灯台から見える素敵な景色と、外で食べたお弁当は最高でした。



らんまんハロウィンパーティー



2020年の秋は、ハロウィンパーティーを開催。まずは、らんまん一押し食堂『亀ママキッチン』の手作り弁当で皆さまをお迎え♪

ローストビーフ、ナポリタンなど12種類のおかずが可愛くトッピングされたチキンライス。見た瞬間「わあー！おいしそう」と、歓声上がるほどでした。

午後は大型紙芝居ショーを披露し、ご利用者は大爆笑！楽しいひとときを過ごせました。



制作遊び



OURS babyでは、季節や行事に合わせた制作遊びを行っています。

紙を破いたりクシャクシャにすることから、手先の発達によりできることが増え、教具（クレヨン・のり・ハサミなど）を使えるようになります。

子どもたちは、保育教諭や友だちとの会話を楽しみながら、作品を完成させる『達成感』と、飾ってもらう喜び『満足感』を味わっています。



企業主導型保育所
OURS baby
☎ 04-7096-5800

楽しく作って遊ぼう♪

さらに、廃材や自然物を利用した手作りおもちゃは、身近な物を工夫し活用できることを発見し、自分で作ったもので遊べる楽しさも味わえます。

子どもたちが、作ること・描くことが大好きになるよう、これからも制作遊びを楽しんでいきます。



障害福祉サービス事業所
らんまん
☎ 04-7098-1800



「今年も良い事ありますように♪」



「大吉でるか〜?」

お正月～2021～



昨年に引き続き新型コロナウイルスが猛威を振るう中、しあわせの里では感染もなく年を越すことができました。

例年なら ご自分の家でご家族とお正月を過ごすご利用者も、今年は施設でお正月を迎えることとなりました。

感染対策を行いながら近くの神社へ参拝に行ったり、施設では「しあわせ神社」を作り、(御利益があるかどうかはさておき…笑)施設内でも参拝ができるようにしました。しあわせの里おみくじを引いたご利用者からは、楽しそうな様子うかがえました♪

しあわせの里

新年会

苦いお茶に、もん絶



羽子板兄弟

1月22日に「新春！羽根つき新年会」を行いました。

ご利用者に対戦相手の職員をくじ引きで選んで頂き、負けた職員はカラオケの披露・苦いお茶の一気に飲み・実食！イナゴの佃煮・顔面パイ投げの罰ゲーム。もん絶する職員を見てご利用者は大笑い(^^)／

新年への希望を込めて

まんぼうの年の瀬の行事では、来たる年によき縁をもたらすようにと願いを込めるフラワーアレンジメントがあり、今回は感染症対策をしながらではありましたが、例年通り行われました。



職員と一緒に、一年を振り返りながら静かに花を生け、言葉にできない気持ちを込めて花を合わせ、自分らしいアレンジを施します。

今回も多くのご利用者が参加し、花や枝の形、色彩などを考えながら組み合わせ、自分の想いを個性豊かに表現されていました。

全体の調和を取り、きれいに見えるように調整をしながら、形だけにこだわらず、自由に新年への希望を込めて花を生けることで、より一層、美しくおめでたく仕上がっていました。



障害者支援施設
しあわせの里
☎ 04-7098-1110



↑今、大人気の鬼滅の刃で全集中!!



「願い事、かなうといいな〜」

また、ご利用者一人ひとりが絵馬に今年の抱負や願い事を書き、さまざまな思いがこもった絵馬が貼り出されました。

今年もご利用者の皆さまが健康でありますように…。

ケアハウス
まんぼう
☎ 04-7099-1331



参加された方々は、完成した生け花を大切に持ち帰りながら、「また一年元気で過ごし、年の瀬にこうやって花を生けることができたなら、うれしいね」と話していました。

2021年節分

昨年に続き新型コロナウイルスが各地で猛威を振るう中、たいようではコロナ禍の暗いニュースを吹き飛ばすかのごとく、節分の豆まきを行いました。



介護老人
保健施設

たいよう

☎ 04-7093-7711

例年、節分の日といえば2月3日ですが、2021年の節分は2月2日でした。

2月2日になるのは、なんと124年ぶりのことだそうです、明治30年以来だそうです。

「鬼は～外、福は～内!」と元気な声を出しながら豆まきを行っていました。病気や怪我といった災いを追い払い、元気で暖かい春を迎えられますように、予防に努めていきたいと思ひます。



生け花クラブ

2月14日(日)に開催されました、生け花クラブの様子です。

ここ南房総では1～3月にかけてさまざまな花が見頃を迎えました。季節の花々を手に取り、吟味しながら生けていました。

皆さん、好みに合わせて生け花を楽しみました。



ちょこっと
PR

らんまん一押し商品

らんまんが営業している学生食堂「亀ママキッチン」では、仕出し弁当やおードブルの注文も承っております。

550円～ご予算に応じます。まずは、ご相談ください。

お問合せは、らんまんスタッフまで ☎04-7098-1800



参考例

福祉施設クリスマス弁当 ¥1,200 (税込)

新年会仕出し弁当(夕食) ¥3,000 (税込)

技能実習生のご紹介 No.4



王茜さん
出身地：中国山東省
趣味：音楽鑑賞

王茜さんが着任して一年過ぎました。最初は、日本語も携帯型通訳機でやりとりをしていましたが、日ごろの努力と物覚えの良さで、あっという間に介護の仕事もご利用者とのコミュニケーションもできるようになりました。持ち前の明るさで、施設の中でも王茜さんの元気な声が響きわたっています。

しあわせの里 副主任 小野 知香

奥ウさんの直筆です

地域との連携・交流

社会福祉法人太陽会が行っている、地域での事業や交流の一端をご紹介します。

学童クラブとは、放課後子どもが安心して過ごせる生活の場としてふさわしい環境を整え、子どもの健全な育成を図る目的で展開しています。学童クラブOURS (以下学童)には、およそ70名の小学生が登園し、年間利用者数は、のべ1万3千人以上、朝食・夕食サービス利用者の年間実績は合計でのべ5千人以上になります(2019年度)。

◆学童クラブOURS

(放課後児童健全育成事業) 所在地：旧東条幼稚園

コロナ禍の1年を振り返って

2020年春、新型コロナウイルス感染拡大防止により各小学校が休校した際、学童では、3月3日(火)から3月24日(火)まで、朝7時から保育の受入れを行いました。

この期間中の利用はお弁当持参としましたが、おやつは園で行い(土・日・祝日を除く)、3月25日(水)からは、通常の長期休暇中の保育体制としてお弁当の注文も受け付け、休校期間中も、継続的な受け入れ態勢を整えました。



元気な子どもたちの学童生活「駄菓子屋体験」写真は小学1～3年生の回(2021.1.21)

地域への貢献

私たちの使命は、有事の際も、対策を徹底しつつ、子どもたちの日常をしっかりと守ることです。今できる最善を模索し、子どもたちの成長の利益に結びつけられるよう、職員一同で工夫を凝らし、尽力しています。

当初よりOURSでは、24時間対応・基本料金1時間100円というコンセプトで学童を運営し、働く人たちが子育てしながら働ける環境づくりに努めてきました。コロナ禍も、一昨年の台風被災時も、子どもたちを受け入れることができ、実績として、地域に貢献できたと思ひます。

災害時など有事にも働く人たちがいます。その子育て支援を継続できたことで、私たちが変わらずあり続けることの使命感がより強くなりました。

ホッとできる場所として お話：学童 相田先生

朝7時に学童の朝食サービスを利用してから登校し、下校後夕食サービスを利用する子どもたちもいます。子どもたちも、学校では頑張っていると思うので、おうちに帰ってきたような、ホッとできる場所として迎えてあげたいです。



学童 相田先生 ※撮影のためマスクを外しています。

この1年を振り返ると、1年生がすく成長しています。今、帰ってくるとランドセルを開けて、自分で宿題をやっているのを見ると、「すごい!」と思ひます。

朝食サービス 朝7時から
夕食サービス 17:45から



夕食サービス(白菜のカレーほか3品)

なるべく温かい
うちに...

◆鴨川市ひまわり配食サービス/めぐみの里

- 1997年9月1日より鴨川市委託事業として受託。平日の夕食として一日平均20食分を担当。
 - 高齢者向けの栄養バランスに配慮した食事を作っています。季節感ある食事づくりに努めています。(めぐみの里)
- *対象者や料金など、お問合せは、鴨川市福祉総合相談センターまでご連絡ください。



鳥の照り焼きなど彩り豊かに。

シリーズ

人生の達人に聞く



- 入居施設：めぐみの里
- お名前：吉田 壽太郎さん
- 出身：千葉県鴨川市
- 年齢：103歳
- 趣味：剣道、似顔絵、書道など

多彩な趣味

子どもの頃からいろんなものに興味を持ってきました。

剣道は小学6年から続けて、剣道の段位は6段まで持っていますよ。このあたりじゃ一番強くて、剣道を教える立場をしてました。今でも身体を動かすことを続けてます。その他にも芸術が好きですね。芸術は似顔絵を描いたり、毛筆を使って書道もします。描いた絵や文字は、お部屋や実家に飾ってますよ。

特別なことはしてないけども、好きな芸術や体を動かすことが楽しみです。100歳を越えても私は元気ですよ。大きな病気にかからないことが自慢です。

皆さんも病気をしないようにして、これからもいろんな趣味や興味を持って、楽しんで過ごしてください。



毛筆で自分の名前の「壽」を書いています。